



大出区安全安心なまちづくり

推進協議会だより



令和2年10月 第21号

大出区防災・減災学習会が開催されました

本年8月、大出地区防災計画が策定され、災害対策基本法に創設された地区防災計画制度に基づき箕輪町防災会議に対し地区防災計画を定めることを提案いたしました。大出地区防災計画についてはA3版の要点を区民の皆さまに全戸配布するとともに、その実践内容については大出区自主防災組織等へ広報啓発に努めております。今回総合防災訓練も終わり新たな課題等も見えて参りましたので、新型コロナの感染防止対策上、参加者を組長・区会議員41名に絞った学習会を開催して防災・減災知識及び意識の向上に努めました。

1 開催日時

令和2年9月30日(水)午後7時から

2 開催場所

大出コミュニティセンター 2階イベントホール

3 内容

内容は裏面「大出区防災・減災学習会レジメ」のとおりで、今後各種機会をとらえて順次広報とお願いをして参ります。

学習会は小林五助区長から「昨年10月12日の台風19号では箕輪町も被害を受け組長さんには大変お世話になりました。今後とも地域における連携活動をお願いする次第です。」との挨拶後開催しました。

学習項目は、

- ・大出地区内の災害危険箇所
- ・本年2月改訂告示された箕輪町避難行動要支援者登録制度実施要項
- ・従来の指定避難所とコロナ対策のため本年6月指定の新たな臨時避難所
- ・マイ・タイムラインの作成

等についてで、コロナ対策での大出コミュニティセンターの避難者収容人員について質問がありました。

【学習会風景】



○ コロナ対策

①三密をさけることとマスク着用・手指消毒の徹底継続を

②インフルエンザ対策と新型コロナの識別上、インフルエンザの予防注射を